

小中学生の議員が「私たちのふるさと飯山市への夢」を提案

「小中学生子ども議会」開催

小中学生に、市議会や行政の役割を学び、ふるさとへの愛着心や市民の一員としての自覚を高めてもらおうと、8月4日、飯山市議会議場で小中学生子ども議会が行われました。子ども議会には、市内11校の小中学校から代表の児童・生徒1名ずつが参加。『10年後の飯山市を考えるー私たちのふるさと「飯山市」への夢ー』をテーマに、夢や願いを提言してもらいました。今回は議員の皆さんの提言の概要をお伝えします。

■**広井議員** 私は10年後の飯山市は日本中から大勢のお客さんが来て、飯山市に住みたいという人がたくさん出るような街になつて欲しいと思います。

そのための方法として菜の花畑を一層広げたり、飯山城址を初めてとした市内のお城を周る「お城ツアー」、豊富な自然の材料を活用し飯山の四季の生活を体験してもらう「ワクワク体験ツアー」を行えばいいと思います。また飯山産の食材を使った「ふるさと弁当」を作つて、新幹線で来てもらうお客さんに飯山のおいしいものを食べてもらえば、リピーターとなり、ずっと飯山のファンでいてくれると思います。

■**増尾議員** 私達秋津小では、10年後の飯山市の福祉について大きく3つの考えをまとめました。

1つ目は高齢者がより使いやすい施設などの環境整備を進めることです。各施設のスロープ設置を進めたり、高齢者の交通手段として「福祉バス」等の運行が

されれば高齢者もうれしいと思います。2つ目は高齢者と若い人の触れ合いを大切にするということです。秋津小ではデイサービスへ行ったり、米作りなどで交流を行っていますが、更に小中学校の中に高齢者が自由に出入りできる「ふれあいコーナー」を作つて交流の機会が増えればいいと思います。3つ目は高齢者が孤独にならないよう、高齢者同士がふれあい気軽に利用できる施設があるといいと思います。

■**小林議員** 僕は岡山が農業が盛んな地域になつて、いつまでも自然豊かなふるさとであつてほしいと思います。おじいちゃん

の作つた野菜はとてもおいしいので、僕も大人になつたら畑を守つていきたいと思っています。だから、この岡山の農業を大事にしたいと思っています。そのために3つ提案をします。

1つ目は、リーダーを中心に分担して農業を進めるプロフェッショナルリーダーを作ること

れると思います。また駅を中心として、地元のを売る施設が

できたり、商店街でキャラクターを作るなど工夫をすることで活気を生み出せばどうでしょうか。更に古くからの城下町や仏壇通り、お寺などの歴史あるものもよく知ってもらうことが大切だ

と思います。

■**田中議員** 10年後の飯山市はエコが盛んになつてほしいです。空気をきれいにするため、車を使う量を減らしてできるだけ自転車を利用したり、街中に温泉があつたりすれば住みやすく観光も盛んになると思います。また、飯山の豊かな自然で育つたおいしいお米を守るため、米作りがもつと盛んになつてほしいです。市民みんなで10年後の飯山市について考え、努力することが必要だ

と思います。

■**福澤議員** 私は人口が減り高齢化が進む飯山市の現状を改善するための方法を考えました。まず、自然を利用した菜の花まつり等のイベントを広域に発信したり、ツアーを企画したりします。そしてお客さんを街ぐるみで歓迎し、もてなすのです。また働く所も必要なので、補助等を出して企業が来やすいようにします。他にも、市内から新幹線を利用して通勤する方にも

補助を出したり、魅力ある大学をつくつたり、中学生までの医療費無料化、高齢者の介護費用の補助等を行い、住みよい市

■**弓削議員** 10年後の飯山について「街のみんなが仲良く力を合わせ活気ある街になつてほしい」と思います。そのために斑尾菜の花公園、ブナの森等の飯山の自然を色々な人に知ってもらえば、新幹線を利用して来てく

す。2つ目は余つた土地の貸し借

りをする「畑貸し出し制度」を作ることです。3つ目は農業をやつた事のない人が気軽に参加できる農業教室を行うことです。以上3点についてぜひ検討していただきたいと思っています。

■**名古議員** 私の住んでいる木島地区は昭和57年に水害になりました。おじいちゃんにそのときの話の聞いたり写真を見せてもらつたら、たくさんの方が死んでしまつたそうです。水害に負けない木島地区にするためには、まず若い人がお年寄りを助けることが大切だと思います。お年寄りを助けるために、若い人がお年寄りよりも増えればいいと思うので、どうしたら若い人が増えるか教えてほしいと思います。また水害が起きたときにたくさんの方が安心して避難するために、広くて丈夫な橋を造つてほしいです。万一に備えて人の命も牛の命も守れるよう努力してほしい

と思います。

になればと思います。

■**松村議員** 市の少子化・経済的問題は理解していますが、中学校の統合により母校がなくなつてしまふのは、新しいものが誕生するうれしさの反面、各学校の何十年もの特色ある取り組みが失われ、伝統ある母校を失う淋しさを日々実感しています。また高校の統合により、進路選択の幅が飯山では狭く、悩んでいる生徒も多いです。地元にもう少し多くの高校があつて、その高校で学べば「飯山のために何かしたい」と考える生徒が増え、最終的には飯山市の活性化につながるのではないのでしょうか。

■**水野議員** 新幹線開通により、首都圏まで短時間で行けるようになります。今まで飯山で遊んで一泊していたのが日帰りでできるようになり、民宿街をはじめ観光業が盛れてしまつたり、働く場所がないなどで、若者が流出し飯山の高齢化に拍車をかけることが予想されます。一方、地価の安い飯山に企業ができれば人口流出を抑えられたり、首都圏の人が休日だけ飯山へ農業に来るなど、飯山の活性化につながることも考えられます。市では新幹線開通によるデメリットの解消、メリットの活用をどのように考えているのでしょうか。

■**当日は、各議員からの提案や質問に対し、石田市長などから答弁が行われました。**

ー 10年後の飯山市を考えるー 私たちのふるさと「飯山市」への夢 子ども議会議員・発言通告

北陸新幹線を生かす

第三中学校 3年
水野 あかり 議員



中学校、高校の統合問題について

第二中学校 3年
松村 輝 議員



エコが盛んな 10 年後の飯山市

常盤小学校 6年
田中 航大 議員



人口問題について

第一中学校 3年
福澤 晃泰 議員

10 年後の飯山について

飯山小学校 6年
弓削 眞子 議員



水害に負けない木島に

木島小学校 6年
名古 真幸 議員



瑞穂の菜の花と棚田を生かす

東小学校 6年
宮崎 勝利 議員



飯山の観光について

戸狩小学校 6年
出澤 宏貴 議員

飯山ファンを増やそう

泉台小学校 6年
広井 花奈 議員



飯山市の福祉

秋津小学校 6年
増尾 小春 議員



岡山の農業を守る

岡山小学校 6年
小林 陸哉 議員